

さあ、コロナの今こそ ファンドレイジング！

～市民活動の財源を確保するために～

「ファンドレイジング」とは、市民活動団体が活動するための様々な財源（寄付、会費、助成金、補助金等）の獲得手段を指します。新型コロナウイルスの感染拡大により、今まで通りの活動が難しい、資金が枯渇して新たな取り組みへの行動が起こせないなどのお悩みが多い中だからこそ、あらためて団体の活動目的や取り組むべき課題を振り返ってみませんか。活動を支える資金の選択や、応援してくれる人を増やすファンづくりなど、ワークショップを交え持続的な資金調達につながるファンドレイジングの基礎知識を学ぶ講座です。



講師：大石俊輔（おおいし しゅんすけ）さん

日本ファンドレイジング協会 マネージング・ディレクター

学生時代より、まちづくり、文化芸術分野のNPOでのボランティアを経験。2008年4月より特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンターに勤務。2010年6月より現職。2010年日本で初めての寄付白書の編纂で中心的な役割を担うとともに、次世代向けの社会貢献教育の実行責任者として活躍中。専門社会調査士。

■日 時：2021年 **3月10日**（水） **13:30～15:00**

■開催方法：オンライン（Zoom）講義

（受講される方にZoomのURLをお送りします）

■参加費：無料

■定員：30名（1団体2名まで受講可）定員になり次第締め切り

■申し込み：裏面の書式でNPOセンター鎌倉までメールでお申込みください。

■主催：NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議

■協力：鎌倉市市民生活部地域のつながり課

